

## 第1回 西都児湯二次医療圏地域医療構想調整会議議事概要

1. 日 時  
平成30年8月3日(金) 午後5時30分～午後6時35分
2. 場 所  
宮崎県高鍋保健所 2階 研修室
3. 出席者  
関係団体21名、事務局9名 計30名
4. 所長あいさつ
5. 議事録署名人選出
6. 議 事 (要旨)
  - (1) 議題1 ○○の新病院建設について  
理事長及び事務局長による説明

### 【議長】

以上で、○○の新病院建設についての説明が終わりました。  
皆様から何かご質問はございませんか。

### 【○○副会長】

地域包括ケア病床は、在院期間が2ヶ月となっています。退院後のフォローについての計画はありますか。

### 【事務局長】

地域包括ケア病床を設置した後においても、できるだけ急性期の在院日数は少なくして地域包括ケア病床の方でリハビリの方をやっていくということになります。退院後につきましては、今までどおりに様々な方の協力を得ながら対応していきたいと考えています。外来リハについては考えていません。

### 【○○会長】

例えば、整形外科医から手術が困難として紹介された患者さんについては、手術後、かかりつけ医のところへ帰すという気持ちは、医師会としてはそれなりに持っていたきたいと思います。

### 【○○理事長】

紹介いただいた整形外科の患者さんは、その先生のところへ復帰できれば一番良く、そこから先生方が退院が可能かという事を判断して頂ければ、私たちとしても迅速な医療が提供できると考えています。

また、○○病院であるが故に緩和ケアもなんとかできないかという思いは持っています。

【議長】

基本的には、誰も新病院建設に反対する人はいないと思いますけど、ご意見はありますか。

【〇〇会長】

〇〇医師会として、応援していかなくてはいけないと考えています。

【議長】

ご質問、ご意見ありませんか。

ないようでしたら、後は事務局から何かありますか。

【保健所長】

西都児湯地域の課題というところからお話しすると、地域内で医療がなかなか完結してなくて、宮崎東諸医療圏にかなり依存しており、流出率が相当程度高いということ。それから医療機能の病床数は、回復期が不足しているというのがこの地域の特徴です。それと救急医療に関しては、地域内で診れる形になってくれば良いということはこれまでの議論でもありました。

そういった観点から考えると、平成33年度中に新しく新病院を建設されるという事で、運用がなかなか大変な地域包括ケア病床も回復期病床としてカウントできますので、この地域に不足している回復期を担っていくという点では、地域医療構想の趣旨、方向性には合致するのではないかと考えています。

それと、現在稼働していない病床については、今後どうするのかをこの調整会議で説明してもらわないといけないのですが、先ほどの説明の中で説明がありましたので、新しい病院になった時に、そこはクリアされるということを確認させていただきました。

それから、在宅医療に関しては、なかなか厳しい面もあると考えています。やはりかかりつけ医の先生方との連携であったり、市町村が提供している介護保険との連携をうまく行って、緩和ケアのところまでカバーできると良いと考えています。

この地域は、緩和病棟並びに病床はないんですね。地域の中でそういった患者さんが必要な治療が受けられる様になれば、方向性として良いのではないと思います。事務局としては以上です。

【議長】

他にご意見はありますか。

異論もないようですので、議題1については了承されました。

(2) 議題2 有床〇〇診療所の新規開設について

〇〇先生による説明

【議長】

病床数は、以前は申請だけで良かったのですが、今は病床1床増加するのもこの会議を経て、そのあと医療審議会承認されて、初めて病床数が増加できる事になっています。そのため、今日は先生のお話をいただいた訳です。

先生の新規開業について何かご意見ありませんか。

**【〇〇会長】**

〇〇医師会に〇〇の開業者が2施設ありましたので、その先生方にアンケートを取らせてもらいました。1施設は〇〇手術は当院では施行しておらず、問題ありません。むしろ歓迎しますということでした。もう1施設は、地域医療には必要であると思われるとのコメントでしたので、〇〇医師会としては賛成しています。

**【議長（〇〇会長）】**

〇〇医師会も会員が増えるということで大歓迎です。それから〇〇診療は今宮崎市内への流出がありますが、その流失率が減るということで非常に歓迎しています。〇〇の先生は今、〇〇医院と〇〇医院があるんですけども、どちらとも大変喜んでおられました。だから〇〇医師会としても全く問題ありません。

何かご意見はございませんか。

ないようですが、事務局お願いします。

**【保健所長】**

西都児湯医療圏の話ですけども、確かにご指摘がありました様に、この地域は、医療圏として基準病床を超えている状況なので、新たな病床の開設についてはよく検討すべきであり、この調整会議での合意形成が大事だと考えています。

一方で、お話しにありました〇〇に診療所が2カ所、〇〇に2カ所あります。その中で有床診療所が1カ所あります。

前回の調整会議で宮崎大学医学部の〇〇先生の分析では、管内の全てのデータではないんですけども、〇〇疾患の特に急性期手術等については、宮崎の方にかなり流出している状況があります。

そういう点では、この地域に不足している必要な医療機能と言えるのではないかと考えています。事務局としては以上です。

**【議長】**

ありがとうございました。

それでは、大体議題2については、ご意見も出尽くしたと思いますけれども、ご了承いただいてよろしいでしょうか。

異論ないようですので、議題2については了承されました。

これをもちまして議事を終了したいと思っておりますけれども、議題1，2に関わらず何か皆様からご意見、ご質問がありましたら。

事務局の方、何かありますか。

**【県医療薬務課】**

議題2につきまして先ほど承認をされましたので、この後の手続きについて簡単に説明をさせていただきます。県の医療審議会の方にかけて判断されるということになりますが、今年の4月に厚生労働省の方で省令の改正がございまして、有床診療所の設置につきましては、取扱が変更されております。これを受けまして、必要な整理を〇〇先生と行い、医療審議会の方にかけて判断をいただくといった流れとなります。以上でございます。

【〇〇議長】

ありがとうございました。

それではご意見も出尽くしたようですので、これもちまして議事を終了したいと思います。

議事進行にご協力をいただきありがとうございました。